

世界最高水準の顔認証技術※1搭載の顔認証クラウドサービスをオンデマンドバスに採用。顔認証によるスムーズな乗車で快適性・利便性の向上を目指す。



※1：2022年11月6日のNIST(米国立標準技術研究所)の顔認証ベンチマークテスト (FRVT 1:1) 経年変化評価において、Mugshot (人種・経年変化を含む正面顔データ、他人受入率：10万分の1) で世界1位を獲得。

大阪市高速電気軌道株式会社様

導入時期：2023年3月～
導入地域：大阪市（生野エリア）

課題

・お客さまの手間をできるだけ省くために、運転士にスマートフォンを提示しないで乗車確認ができるようにしたい。

解決策

・顔認証クラウドサービスにより、あらかじめアプリで顔画像を登録したお客さまを対象に、スピーディで正確な乗車予約確認を実現。

費用面での導入しやすさと、システム連携自体もスムーズに簡単に行えることが良かった。また、一人ひとり違う生体認証に基づく本人認証で高い精度を誇っていると伺ったこと、それが決め手でした。

大阪高速電気軌道株式会社 交通事業本部
次世代モビリティ部 次世代モビリティ企画課
岩城 雛 様 ※所属は納入時のものです。

背景

オンデマンドバス利便性向上のために顔認証クラウドサービスの実証実験を実施

大阪市高速電気軌道株式会社様(以下、Osaka Metro様)は、グループ全体として都市型MaaS 構想「e METRO」を掲げています。既存の安全安心・快適・便利な鉄道・バスの絶え間ない進化に加え、移動の目的となる様々なサービスを交通と組み合わせて一体的にご提供。これにより新たな価値を創出し、大阪のまちづくりへの貢献に取り組むものです。今回、オンデマンドバスの継続したサービス向上へ取り組み、お客さまのよりスムーズな乗車を実現するためにパナソニックの顔認証クラウドサービスを用いた実証実験を行っております。

実証実験の概要

スマホを出さずに約1秒の顔認証でスムーズ乗車を支援

オンデマンドバスは、決まった運行路線が無く、乗車日時や乗降場所をお客さまにご指定いただく新しいスタイルの乗り合いバスです。

これまでの予約確認は、運転士がお客さまのスマホの「e METRO」アプリ画面を目視するものでした。今回はあらかじめアプリで登録した顔画像による認証(約1秒)で運転士の確認を省略、お客さまはスマホを出さずバスに設置のタブレット端末で顔を確認、認証完了後に決済確認するスムーズな乗車を実現します。

※但しモバイルチケットご利用の場合は認証後、スマホでご提示いただく必要があります。

誠実さとチャレンジ精神で、大阪から元気を創り続けます。

都市型MaaS構想「e METRO」を掲げ、大阪のまちづくりへの貢献に取り組んでおられる大阪市高速電気軌道株式会社様。“私たちは、最高の安全・安心を追求し、誠実さとチャレンジ精神をもって、大阪から元気を創りつづけます。”との企業理念の下、大阪を格段に便利で快適なまちにするため、日々挑戦しています。オンデマンドバスの運行により、お客さま個々の目的に合わせた自由自在な移動を実現していきます。



大阪市高速電気軌道株式会社 本社



顔認証クラウドサービス

実証実験の効果

スムーズな乗車で、荷物の多い方やお子さま連れの方に便利。同時にキャッシュレス化、コンタクトレス化も推進

「お客さまの乗車の時間をできるだけ省く」というのが一番の導入目的でした。また、新たな決済手段として実際に導入してお客さまにニーズを感じていただけるのか、普及における課題があるのかお客さまの反応などを見て検証したいと考えての実証実験です」(岩城様)

「今、オンデマンドバスはキタ、福島、平野、生野エリアを走行しています。その中で顔認証の導入は生野エリアだけですが、荷物の多い方、お子さま連れで手がふさがっている方には利便性を感じていただけるかと思えます」(小野様)

「まだ始めて数か月足らずですが“スムーズに乗車できる”とのお声をいただいています。このオンデマンドバスの実証実験を通じて、キャッシュレス化やコンタクトレス化を、他のバスや地下鉄にも広げていきたいと考えます」(岩城様)

マスクを着けたままでも認証できるのが素晴らしい。スピーディな認証で快適な運行を支援

「システム担当者からは、API連携による認証の開発が非常にスムーズに行えたと好評です。また、マスク有りでも認証が可能というのはとても便利だとのことでした。認証速度については今後もレベルアップさせる事でよりスムーズにお客さまに乗りいただくと共に、現状、顔認証乗車であってもモバイルチケット利用時は運転士への提示が必要なのでシステム改善も行いもっと利便性を向上していきたいですね」(岩城様)

個人情報の管理を心配されるお客さまには、プライバシーに配慮したカメラ起動の仕組みで対応

「個人情報の管理を心配されるお客さまもいらっしゃいます。個人情報は厳正にきちんと管理しているということもホームページ上で丁寧な説明をさせていただいております。

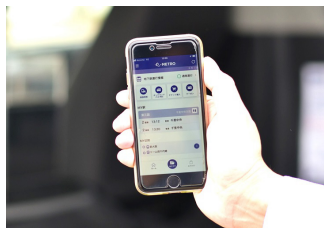
また、乗車時に顔認証を使わない乗車予約のお客さまもいらっしゃるの、そういう方に不安を感じさせない工夫も行っています。顔認証ご利用の方以外は顔を撮っていないとわかるように、認証ボタンを押すまではカメラが起動しないという仕組みにするなどみなさまが安心してご利用いただけるよう努めています」(岩城様)



▲ステップがスライドして乗降しやすいオンデマンドバス



▲最初に、バスの乗降口に設置されたタブレット端末の認証開始画面をタッチ



▲「e-METRO」アプリで簡単予約。乗りたい時に行きたい所へ、気軽に使える便利さが魅力



▲大阪・関西万博へ向け導入が進められる顔認証改札機(システム開発元: (株)高見沢サイバネティックス・パナソニックコネクト(株))

お客様の声

費用面で導入しやすいこと、システム連携が簡単に行えること、生体認証で高い水準を誇っていることが決め手

導入にあたって、他社との比較検討はシステム開発担当が行い、費用面で導入しやすいこと、システム連携自体もスムーズに簡単に行えること、また、一人ひとり違う生体認証に基づく本人認証で高い精度を誇っているとお伺いしたこと、それらが採用の決め手になりました。さらに大阪・舞洲での次世代交通システムの実証実験で、屋外での顔認証の実用性の実証を行うとともに、顔認証を活用することによるストレスフリーな移動体験ができたことも大きな要因となりました。(岩城様)

今後の展望

顔認証は、Osaka MetroのMaaS構想にとっても重要

「当社グループでは都市型MaaS構想「e-METRO」を掲げています。1つのアプリで、地下鉄や路線バスだけでなく、オンデマンドバスやその他のモビリティの予約・移動・決済の全てを完結できる世界を実現したいと考えています。モビリティ以外にも、生活サービスの提供にも取り組みたいと考えており、顔認証サービスにおいても地下鉄の乗車や買い物を始め大阪での生活をキャッシュレス化・コンタクトレス化などで便利にしていきたいです。顔認証は、この世界の実現に不可欠です」(岩城様)

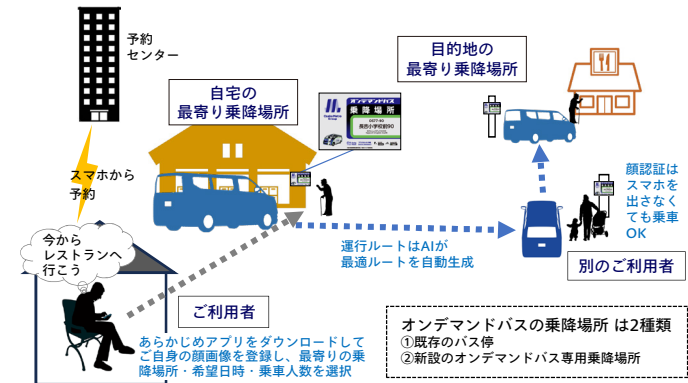


▲認証中(認証時間はわずか1秒ほど)



▲認証完了後、画面のOKをタッチ

■オンデマンドバス システムイメージ



■導入システム

顔認証システム 1式



大阪市高速電気軌道株式会社
交通事業本部 次世代モビリティ部
次世代モビリティ企画課

岩城 雛 様(写真左)
小野 久美子 様(写真右)

※所属は納入時のものです。

オンデマンドバス公式サイト <https://maas.osakametro.co.jp/odb/>

